

I C T 活用工事に係る 3 次元起工測量等の作業単価について

1. 作業単価を設定する項目

I C T 活用工事の施工プロセス①～⑤のうち、下記項目について、作業単価を設定する。

① U A V を用いた 3 次元起工測量

② 3 次元設計データ作成

※レーザスキャナーによる 3 次元測量については、現場条件により作業量が大きく異なるため、見積り対応とする。

2. 実施単価の算出方法

表 1 の作業単価を用いて、以下の算定式により実施単価を算出する。

$$\text{実施単価} = \text{「n 単価」} + [\{ \text{「(n+1) 単価」} - \text{「n 単価」} \} \times (x - n)]$$

x : 実施面積 (h a)

n : 実施面積「x」の整数

※ただし、1 h a 未満の場合は「1 h a 単価」とする。

表 1 : 各面積実施時の作業単価 (円)

n	3 次元起工測量	3 次元設計データ作成
1ha	502,900	349,200
2ha	566,900	368,000
3ha	698,000	418,000
4ha	709,300	468,000
5ha	780,000	518,000
6ha	893,100	550,800
7ha	1,033,000	554,700
8ha	1,088,000	600,000
9ha	1,153,000	600,000
10ha	1,281,000	600,000

(例) 実施面積 2. 5 h a の 3 次元起工測量の場合

$$\begin{aligned}
 \text{実施単価} &= \begin{matrix} \text{2ha 単価} & & \text{3ha 単価} & & \text{2ha 単価} & & \text{実施面積} & & \text{整数} \end{matrix} \\
 &= 566,900 + (698,000 - 566,900) \times (2.5 - 2) \\
 &= 566,900 + 131,100 \times 0.5 \\
 &= 566,900 + 65,500 \\
 &= 632,450 \text{ (円)}
 \end{aligned}$$